

2023(令和5)年度

特定非営利活動法人「そい・びんず」 通常総会



期 日 : 令和5年5月25日

時 間 : 午後6時～

会 場 : 清水公園内レストラン アゼリア

2023(令和5)年度通常総会次第

- 1、 開会の辞
- 2、 理事長挨拶
- 3、 議長指名
定款24条により、出席した個人正会員のうちから選任する事となっている為、出席者の理事長が議長となる。

(各理事の書面表決)第36条 各理事の表決権は、平等なるものとする。
2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決することができる。

県からの指摘があったように会則で書面表決できてもNPO法でできなくなっている。
書面表決を頂いて、それについて面会式で採決をとらなくてはならない。
- 4、 本会の出席状況報告

(定款25条により、正会員総数の3分の1以上の出席が必要となる)

出席者 _____ 名 (総数32名・・・11名以上の出席者必要)

委任状提出者 _____ 名
- 5、 書記及び議事録署名人の任命

(定款28条により、議事録署名人は2名となる)

書記 _____ 山本 和広 _____

議事録署名人1 _____ 太田 朋三郎 _____

議事録署名人2 _____ 関根 生夫 _____
- 6、 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算報告

第2号議案 令和5年度事業計画(案) 並びに収支予算(案)

第3号議案 役員改選について

第4号議案 令和5年度の会費の徴収について

第5号議案 その他
- 7、 確認事項
- 8、 報告事項
- 9、 閉会の辞

第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算報告一

事務局関係・一般総務

会議名	理事出席者数	理事委任	開催場所	内 容
開催日	会員出席者数	会員委任	開催時間	
令和4年度総会	0名	10名	書面表決	令和3年度事業報告・承認等
令和4年5月26日	0名	12名	—	NODA産FOODフェスタは開催断念
令和4年度総会まとめ	3名	0名	ヤマケン	
令和4年6月3日	0名	0名	18:00～	
第1回拡大理事会	4名	3名	NKC	HPに総会資料アップ*
令和4年6月23日	0名	3名	18:00～	会費半額納入決定
第2回拡大理事会	4名	4名	NKC	賛助会員への継続依頼
令和4年7月27日	0名	5名	18:00～	感染拡大第7波
第3回拡大理事会	5名	3名	ヤマケン	
令和4年8月25日	1名	4名	18:00～	感染拡大により会場変更
第4回拡大理事会	3名	4名	NKC	10周年記念誌原稿チェック・広告を入れる
令和4年9月22日	2名	3名	18:00～	
第5回拡大理事会	4名	2名	NKC	10周年記念誌原稿チェック
令和4年10月27日	1名	4名	18:00～	千葉県へ報告・NPOの認証証はどこに？
第6回拡大理事会	5名	2名	NKC	千葉県への報告・訂正版の提出
令和4年11月24日	1名	2名	18:00～	感染拡大第8波
第7回拡大理事会	7名	1名	コメ・スタ	やっと第3事業部で活動始まる
令和4年12月22日	0名	9名	18:00～	10周年記念誌原稿チェック
第8回拡大理事会	2名	4名	NKC	
令和5年1月26日	1名	4名	18:00～	10周年記念誌原稿チェック
第9回拡大理事会	4名	2名	NKC	
令和5年2月22日	3名	3名	18:00～	館会員チコちゃんに登場
第10回拡大理事会	4名	2名	NKC	
令和5年3月23日	1名	5名	18:00～	10周年記念誌原稿チェック
第11回拡大理事会	7名	0名	NKC	総会資料チェック
令和5年4月26日	1名	5名	18:00～	10周年記念誌原稿チェック
令和5年度総会			清水公園アゼリア	令和4年度事業報告・承認等・役員改選
令和5年5月25日			18:00～	10周年記念誌配布予定

* 総会・拡大理事会の招集・開催、会場手配、議事録作成・配付、会費徴収等。

* ホームページの改善・改訂、記事・内容の更新。

* 国、県との報告・調整など。

* 野田市観光協会の総会へ出席。

事務局関係・一般総務

- 1、令和4年を振り返ってみると相変わらず新型コロナウイルス感染拡大により、身動きがとれない1年となりました。まん延防止期間が延長されましたが令和4年3月21日に終わり、その後も第7波、7月～9月と続き、第8波が12月～今年、令和5年2月をピークにし減少傾向にあります。
会議については、なんとか開催でき、皆さんの意見が必要な10周年記念誌のチェックがだいぶ進みました。このまま新型コロナ感染症は終息してもらいたいと思います。

- 2、昨年のゴールデンウィークも、いわゆる行動制限のかからないものでありましたが、今年はずっと制限のないもの変わってくると思われま。5月中旬以降は第5類への移行となるようですので、以前のような活動が再開できると考えております。

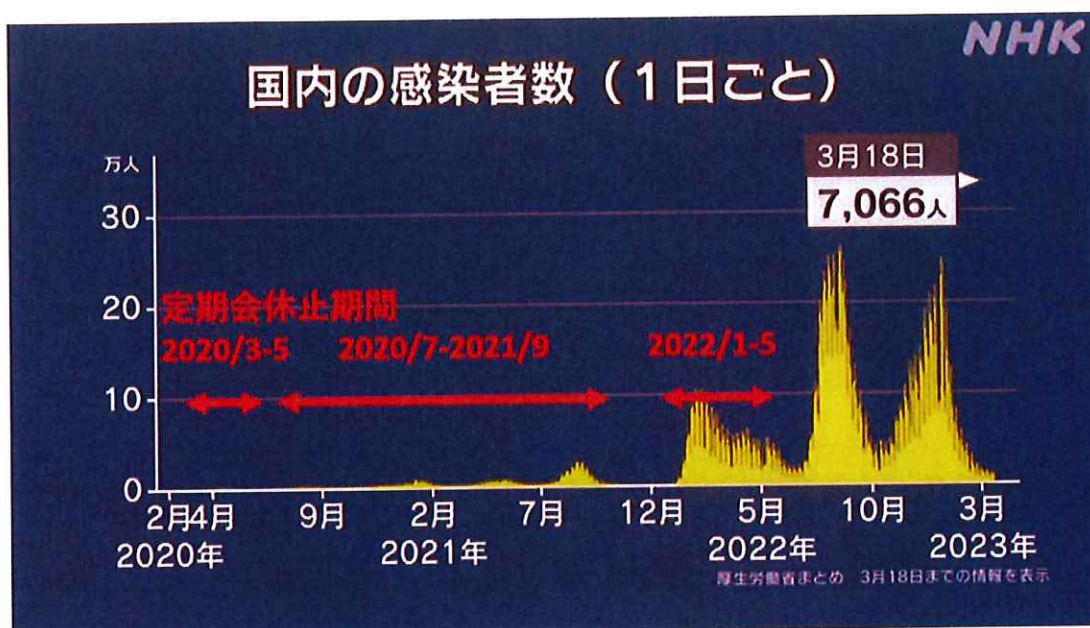
- 3、昨年度、7月に皆さんに配布をした、清水公園のBBQソースですが、感想が聞こえてきません。
今後も続けるかどうか、皆さんの意見を伺いたいと思います。

第一事業部（発醸文化メガロポリス推進活動プロジェクト）

2022年度活動状況報告（2023年3月）

2023年3月25日 長原 歩

2019年度終了間際(2020年3月)からの世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、発醸文化プロジェクトも2020年度の活動が大きく影響された(2020年活動報告参照)。その後、2021年度も数回の新型コロナウイルス感染拡大に見舞われ、3回の開催に留まったが、ワクチンの効果もあり、2022年度は6月より定期会議を再開、年度内に10回の定期会議を開催した。



★：発醸文化メガロポリス推進活動プロジェクト定期会議開催状況(2020～)

① 定期会開催(2022年4月～2023年3月予定)

毎月1回、UDCK(柏の葉アーバンデザインセンター)会議室で開催の「発醸文化メガロポリス推進活動プロジェクト」定期会議は、2020年3月以来、新型コロナウイルス感染拡大による非常事態宣言発令等により、休会を余儀無くされ、2022年度も4、5月度は休会となったが、6月度より再会、年度末の2023年3月迄、開催することが出来た。

★06月: 1. 発酵文化メガロポリス推進活動プロジェクト定期会再開情況。2. 発酵文化プロジェクト、2022年度活動計画 ☆「定期会議開催(含勉強会)」について、具体案 ☆「プロジェクト内研修旅行」について(館先生を中心に計画) ☆「食の大学プロジェクト」について(随時情況報告) ☆「NPO 法人 そい・びーんず」との融合(NPO の活動情況報告)。3. その他 ☆「理科大とのコラボ」について。朽津先生からの情報 ☆「食の大学プロジェクト」について。

●勉強会＝話題提供の形で不定期実施。「夢中になる醤油」映像鑑賞。千葉テレビ制作、「市町村てくてく散歩」で放映、(渡邊代表インタビュー)。

詳細は、添付 1「6 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照

★07月: 1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆「定期会議」2022年6月度より再会・コロナ感染推移 ☆「プロジェクト内研修旅行」について(館先生より)。2. 「理科大とのコラボ」について ☆理科大との打ち合せ準備: 渡邊代表、浜野先生、朽津先生(7月6日) ☆理科大: 兵庫明常務理事(野田キャンパス担当)、青木野田キャンパス局長、地域連携室の杉崎芳子氏と打ち合せ決定(7月7日) ☆流山市議会議長 森 亮二 様、一般社団法人 EDUCATIONAL SUPPORT 代表理事 今窪 一太 様を加え、理科大、発酵文化との三者でのコラボ打ち合せ提案(7月15日) ☆理科大、一般社団法人 EDUCATIONAL SUPPORT、発酵文化でのコラボ打ち合せ開催決定(8月4日(木)予定・理科大)。 ☆「そい・びーんず」他事業とのコラボ可能性は? 3. 「食の大学プロジェクト」について。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」(拡大理事会事務局報告)。

詳細は、添付 2「7 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照

★08月: 1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆「プロジェクト内研修旅行」について(館先生より)。2. 「理科大とのコラボ」について ☆理科大、一般社団法人 EDUCATIONAL SUPPORT、発酵文化による三者会議開催。報告ならびコメント(8月4日(木)・理科大)。3. 「食の大学プロジェクト」について。 ☆そい・びーんず、山本理事長からのご提案。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」(拡大理事会事務局報告)。

詳細は、添付 3「8 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照

★09月: 1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆熊坂先生、館先生、朽津先生、太田様、角川様からのメッセージ。2. 「理科大とのコラボ」について ☆現況報告ならび予定、情報交換。3. 「食の大学プロジェクト」について ☆現況報告ならび予定、情報交換。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」 ☆拡大理事会事務局報告。5. その他。

●勉強会＝話題提供の形で不定期実施。「道の駅 発酵の里こうざき 発酵食品が美味しい！」

詳細は、添付 4「9 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照

- ★10月:1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆熊坂先生、館先生からのメッセージ。2. 「理科大とのコラボ」について ☆創域理工学部名称変更記念イベントへのお誘い。3. 「NPO 法人 そい・びーんず」 ☆拡大理事会事務局報告。4. その他。
●勉強会＝話題提供の形で不定期実施。キッコーマンビデオライブラリー:ヨーロッパの食文化「木村尚三郎のシチリア食紀行」 同行された浜野先生よりコメント、解説を頂きます。また、朽津先生の木村先生との接点も紹介。
詳細は、添付 5「10 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照
- ★11月:1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆館先生、朽津先生からのメッセージ(長原)
2. 「理科大とのコラボ」について ☆11月26日予定・野田キャンパスイベント内容、参加予定者(長原)。3. 「食の大学プロジェクト」について ☆現状の紹介、今後の展開についての情報交換(渡邊代表)。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」 ☆拡大理事会事務局報告(関根事務局)。5. 話題提供 ☆アメリカ中西部カンザス州の大学授業(2hrs)風景(浜野先生)。6. その他
●勉強会＝話題提供の形で不定期実施。「東京理科大学野田キャンパス・紹介画像」(長原)
詳細は、添付 6「11 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照
- ★12月:1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆塚本先生、熊坂先生、大瀬様からのメッセージ(長原)。2. 「ふるさとのだ講座」紹介 ☆「里山の自然・人と植物の共生を考える」要約(朽津先生)。3. 話題提供 ☆「味覚の学校 in 東京高輪」(浜野先生)。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」 ☆拡大理事会事務局報告(関根事務局)。5. その他。
詳細は、添付 7「12 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照
- ★01月:1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆大瀬様、館先生、太田様、朽津先生からのメッセージ(長原)。2. 「ご執筆著書」紹介 ☆「循環型地場産業の創造」要約(熊坂先生)。3. 熊坂先生ご執筆著書・読後感想 ☆「循環型地場産業の創造」感想(浜野先生/川副剛之様)。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」 ☆拡大理事会事務局報告(関根事務局)。5. その他。
詳細は、添付 8「1 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照
- ★02月:1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆民俗文化研究所 小川 浩先生、ご参加 ☆朽津先生、館先生、熊坂先生、大瀬様、塚本先生からのメッセージ(長原)。2. 「野田での事業展開」の紹介 ☆「古民家カフェ」(宇佐見様)。3. 「味覚の学校 IN 東京・星子クリニック」の紹介 ☆「塩糍作り・他」(浜野先生)。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」 ☆拡大理事会事務局報告(関根事務局)。5. その他。
詳細は、添付 9「2 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照
- ★03月:1. 発酵文化プロジェクト、活動情況 ☆朽津先生からのメッセージ(長原)。2. 「味覚の学校 IN 品川・星子クリニック」の紹介 ☆醤油糍、菌酵素から細胞壁分解酵素研究、生醤油中の酵素、さらに醤油の国際化に係わる話題(浜野先生)。3. 野田市駅前再開発事業に関する、提案、議論(渡邊代表)。4. 「NPO 法人 そい・びーんず」 ☆拡大理事会事務局報告(関根事務局)。5. その他。
詳細は、添付 10「3 月度発酵文化メガロポリス活動推進プロジェクト定期会 MEMO」参照

以上

第二事業部

令和4年度に計画をしていた「NODA産FOODフェスタ」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり開催を中止させていただきました。

令和5年は、開催することで進めていきます。11月の日曜日に行おうと考えております。

第三事業部

令和4年度第3事業部 茂木邸（西山邸）企画展鑑賞会報告書

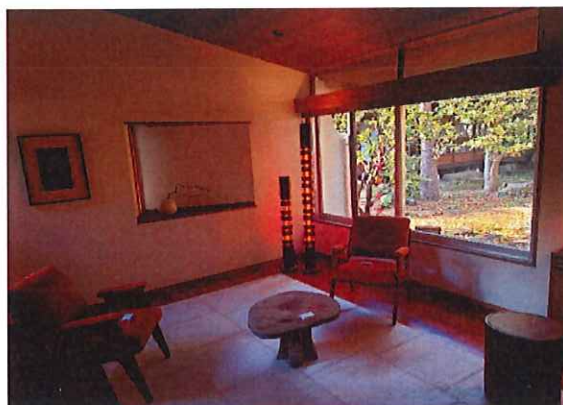
令和4年12月12日、第3事業部では茂木規久子様からご招待を受け、ご自宅と洋館（洋館は現在 BUNDLE GALLERY というインテリア、注文家具屋さんのオフィス兼ギャラリー）で開催された”時代を超越する表現者の意志”という井上有一の書、セルジュ・ムイユの照明、ジョゼ・ザイーネ・カルダスの家具を融合させた企画展を鑑賞してきました。約4年ぶりの第3事業部の活動となりました。幸楽さんでランチミーティング、その後に茂木邸にて鑑賞会。

インテリアコーディネーターの川合将人様の丁寧な説明を受け館内、庭園を散策、久しぶりに皆さんと顔を合わせることができ、事業部内での懇親を深めることができました。2019年の春のイベント以降何も活動できませんでしたがこれを契機に色々と企画を出し合い、また皆さんに喜んでいただけるおもてなしのイベントを企画していきたいと思えます。

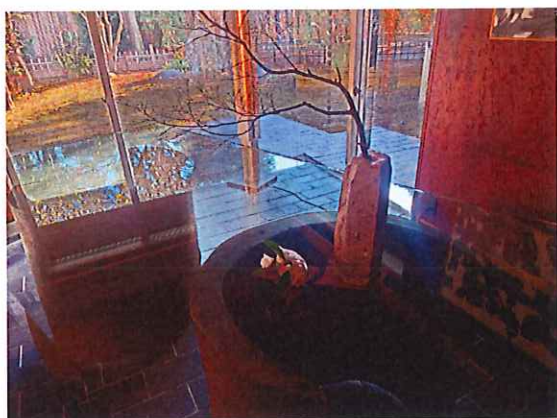
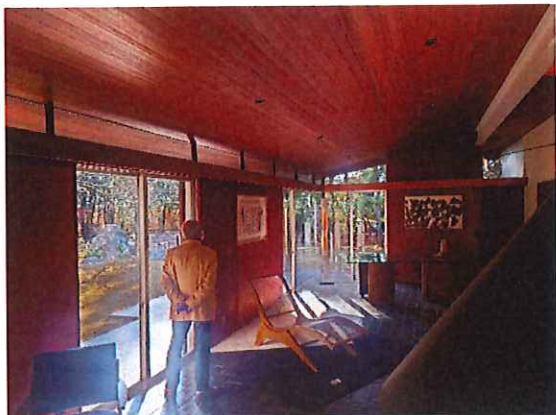
支出の部

(単位:円)

	金額	摘要
展覧会時昼食代	5,630	幸楽6名分
茂木様へ手土産代	3,360	もろみパーカー、黒酢米煎餅
合計	8,990	第3事業部予算より



第三事業部



その他の事業

10周年記念誌がやっと完成いたしました。

5月完成の為、決算などは令和5年度となります。ご協力ありがとうございました。

10 years anniversary



令和4年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 そい・びーんず

科 目	金 額		
	予 算 額	一般活動	差 額
I・収入の部			
1.会費収入			
正会員(個人)	0	155,000	155,000
賛助会員(団体)	0		0
小計	0	155,000	155,000
2.事業収入			
参加費収入	0	0	0
小計	0	0	0
3.その他の収入			0
寄付金・祝い金 雑収入			0
県税戻り	20,000	20,000	0
銀行預金受取利息		22	22
小計	20,000	20,022	22
当期収入合計 (A)	20,000	175,022	155,022
前期繰越収支差額	2,573,400	2,573,400	0
収入の部合計 (B)	2,593,400	2,748,422	155,022
II・支出の部			
1.事業費			
発酵ソバジウム	300,000	21,170	-278,830
NODA産FOODフェスタ	300,000	0	-300,000
女性の会活動費	200,000	8,990	-191,010
10周年記念事業・出版	200,000	0	-200,000
パネル作成費	60,000		-60,000
その他の事業	150,000	124,420	-25,580
小計	1,210,000	154,580	-1,055,420
2.管理支出			
通信費	10,000	6,587	-3,413
消耗品費	20,000	2,942	-17,058
広告宣伝費	20,000		-20,000
印刷費	50,000	104,183	54,183
会議費	10,000		-10,000
ホームページ維持更新費	50,000	41,250	-8,750
租税公課	20,000	20,000	0
雑費・予備費	20,000	14,900	-5,100
小計	200,000	189,862	-10,138
3.財務支出			0
小計	0	0	0
支出の部合計 (C)	1,410,000	344,442	-1,065,558
当期収支差額 (A)-(C)	-1,390,000	-169,420	1,220,580
次期繰越収支差額 (B)-(C)	1,183,400	2,403,980	1,220,580

貸借対照表
令和5年3月31日現在
特定非営利活動法人そい・びんず

		金	額
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	0		
普通預金	2,403,980		
未収入金			
流動資産合計		2,403,980	
2.固定資産			
機械装置	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,403,980
1.流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
流動負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	2,573,400		
当期正味財産増加額	-169,420		
正味財産合計			2,403,980
負債及び正味財産合計			2,403,980

正味財産増減計算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
特定非営利活動法人 そい・びんず

科 目	金 額	
I 増加の部		
1.当期収支差額	-169,420	
増加の部合計		-169,420
II 減少の部		
減少の部合計		0
当期正味財産増加額		-169,420
前期繰越正味財産額		2,573,400
期末正味財産合計額		2,403,980

財 産 目 録

令和5年年3月31日現在

特定非営利活動法人そい・びんず

	科 目	摘 要	金 額
資産の部			
流動資産			
現 金	手元現金		0
普通預金	千葉銀行	野田支店 口座番号 3848357	2,403,980
			2,403,980
		流動資産合計	2,403,980
		資産の部合計	2,403,980
負債の部			
未払金			0
		負債の部合計	0
		差引正味財産	2,403,980

監査報告書

NPO法人「そい・びんず」の2022(令和4年)年度(令和4年4月1日より令和5年3月31日まで)の事業及び収支決算につき、令和5年5月15日関係書類を監査したところ、適正に処理されていたことを認めます。

令和5年5月15日

特定非営利活動法人そい・びんず

監事

栗林 徹



同

松田 力原



- 第一事業部
- ・ 2023年度活動計画による。
 - ・ 研修旅行・・・南紀白浜・湯浅 方面で検討(時期は未定)
事業費助成金として30万円

第一事業部（発酵文化メガロポリス推進活動プロジェクト）

2023 年度活動計画

今後の、コロナウイルス感染状況ならび、行政の指導に基づき、活動を推進したい。状況の変化に柔軟に対応する予定である。

① 2023 年度プロジェクト活動計画

★研究活動

- ・ 今年度も毎月、柏の葉 UDCK で開催予定の定期会議、勉強会を、可能な限り実施する。
- ・ これまで独自の発酵・醸造文化を持つ地域である三河、能登、小豆島、木曾福島を訪ねた研修旅行について、再開・実施を検討する。

★啓蒙活動

- ・ 地域に根ざした醸造・発酵に関するシンポジウムを軸として、研究会、交流会についても、実施を検討する。

★事業活動

- ・ 昨年度より検討を開始した、「食の大学プロジェクト」について、行動できる範囲での本格的な調査検討を開始する。また、発酵文化に係わる地域の魅力を紹介・案内する活動についても、母体である NPO 法人「そい・びんず」の事業部活動と連携し、全面的な協力体制を推進する。

② 具体的な取り組み

☆定期会議、勉強会の実施

- ・ 柏の葉 UDCK で開催予定の定期会議、勉強会の実施。

☆プロジェクト内研修旅行の計画と実施

- ・ 2020、2021 年度、新型コロナ感染拡大により、延期となった和歌山県湯浅町への研修旅行(会員・館先生を講師)の実施を再検討、具体化する。

☆理科大野田キャンパスとのコラボ推進

- ・ 東京理科大学野田キャンパスをはじめ、地元の文化・教育機関との連携をさらに拡大。

☆「食の大学プロジェクト」の展開

☆野田市駅前再開発に係わるプロジェクトとしての協力展開

☆NPO 法人「そい・びんず」とのさらなる融合

- ・ 他の事業部主催イベント等への積極的な事業協力。

以上

第二事業部

NPO法人せい・びーんず 第2事業部 資料

令和5年4月 日

- 1 事業名 第8回NODA産FOOD フェスタ
- 2 趣旨・目的 野田市における食文化を通じて、野田の魅力を市内外に発信し、地産地消の観点に基づき、野田の食の活性化と共に、地域の発展を図る。
- 3 日時 令和5年 11月の日曜日開催予定 AM9時～16時00分
- 4 場所 イオンノア店 森の遊園地前駐車場
- 5 来場目標人数 約12000名
- 6 主催 NODA産FOOD フェスタ実行委員会
共催 NPO法人 せい・びーんず
- 後援予定 野田市／野田市観光協会／野田商工会議所／野田市関宿商工会／
野田商工会議所青年部／野田市関宿商工会青年部／公益社団法人 野田青年会議所
野田商工会議所女性会／一般社団法人柏青色申告会青年部／
野田市商店街連合会／野田市料理業組合／
- 7 内容 野田産の野菜・肉など食材を使った料理を各店舗PRしてもらう
野田市の野菜・食品の販売
食の祭典に適したイベント
出店は30～40店舗を予定 出店費 15000円を予定

その他、NODA産FOOD 実行委員会にて協議する
- 8 イベント内容

NODA産FOOD フェスタ実行委員会にて決議する

事業費 30万円

第三事業部

2023年4月7日

NPO法人 そい・びんず・おもてなしの会

イベント企画書

タイトル	～生活に彩を～ 生け花教室の開催
目的	花による生活空間の充実と居住者へのおもてなし
趣旨	現在、数年に渡るコロナウィルスの影響により、生活のスタイルが変わりつつある。 「家」の中でのリモートワークによる仕事。 「家」の中よりズームでの学校・塾等の講義。 多くの人が居住空間の中で様々な社会生活を営むようになってきた事により生活空間の充実を望む人が多くなってきた。そのような中で、自身や家族への花による「日常のおもてなし」として、また、コロナ感染のリスクを鑑みると、話さず、食さずで行えるイベントという側面からも生け花教室の開催を企画。
具体的な内容	①講師より生け花の歴史、心身への期待できる効果を伝えてもらう ②実際にお花に向き合い、花器に付けてもらう
日時	未定
場所	候補 市民会館・樺のホール(会議室)・中央公民館
ターゲット	生け花に興味のある老若男女
募集人数	25名
参加費	3,000円
宣伝方法	ホームページ・広告掲載・ちらし
予算	20万 講師謝礼 3～5万 会場費・来場者への飲み物等 6万 花道具一式(花・剣山・花器・はさみ) 5000円×25名=125,000 —イベント終了後にお土産として一式をお持ち帰り頂く予定— 予備費 4～6万

令和5年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算

令和5年年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 そい・びんず

科目	金額(単位円)	
	前年度予算	本年度一般活動
I・収入の部		
1.会費収入		
正会員(個人)	160,000	320,000
賛助会員(団体)	0	440,000
小計	160,000	760,000
2.事業収入	0	0
参加費収入	0	0
小計	0	0
3.その他の収入		
寄付金、祝い金	0	0
野田市助成金		0
県税戻り	20,000	20,000
利息	10	10
小計	20,010	20,010
当期収入合計(A)	180,010	780,010
前期繰越収支差額	2,573,400	2,403,980
収入合計(B)	2,753,410	3,183,990
II・支出の部		
1.事業支出		
発酵シンポジウム(第1事業部)	300,000	300,000
NODA産FOODフェスタ(第2事業部)	300,000	300,000
女性の会活動費(第3事業部)	200,000	200,000
10周年記念事業・出版	200,000	300,000
パネル作成費	60,000	60,000
その他の事業	150,000	150,000
小計	1,210,000	1,310,000
2.管理支出		
通信費	10,000	10,000
消耗品費	20,000	20,000
広告宣伝費	20,000	20,000
印刷費	50,000	50,000
会議費	10,000	10,000
ホームページ維持更新費	50,000	50,000
公租公課	20,000	20,000
雑費・予備費	20,000	20,000
支払利息		
小計	200,000	200,000
3.財務支出		
		0
小計	0	0
当期支出合計(C)	1,410,000	1,510,000
当期収支差額(A)-(C)	-1,229,990	-729,990
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,343,410	1,673,990

第2号議案 2023(令和5)年度事業計画 並びに収支予算(案)-5

設立10周年記念
実行委員会

- ・平成31年4月7日で10周年となった。
- ・今回の総会で記念誌を配布いたします。
- ・事業費として当初20万円であったが、紙質の向上、価格の高騰と郵送費を入れて、30万円とします。

事務局

ホームページの更新に努める。
総会后、役員、体制、事業計画、予算など、新たに掲載したが、その他でも「what's new」に事業を入れ込む。

補助金事業

今年は特にありません。

その他事業

当会で協力し、清水公園で製作したBBQソースですが、本年も苦しいスタートを切っていると思います。売れていない場合、前年同様に買い上げて、会員の皆様に配布をしようと考えます。
約15万円

第3号議案 役員改選について

特にこの2年間も活動が制限され、各役員の方も思う様に動けなかった事と思います。

そんな事もあり、役員については継続としていきたいと思えます。

理事長	山本和広			
副理事長	中村玲子	飯田真理		
監事	栗林 徹	松田力康		
理事	秦野幹夫	遠藤徹也	渡邊 孝	太田朋三郎
	櫻田菁子	宮崎崇之		
理事・会計	遠藤桂子			
理事・事務局	関根生夫			

※ 尚、今後理事を退任したい時などは、後継者候補者を見つけてから申し出をするようにして下さい。

第4号議案 令和5年度の会費の徴収について

昨年の会議の中で、会費の徴収についての意見がありました。結果半額の5千円を徴収いたしました。

令和5年は、平常通りに戻しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

報告事項

1、 令和5年度は33名でのスタートとなります(相談役含まず)

2、 年会費納入のお願い

年会費10,000円を、本日納入するか、会計と連絡をとり、早急に納入するよう、
お願い申し上げます。

会計担当 遠藤 桂子
090-8315-3568

千葉銀行 野田支店 普通 3848357 特定非営利活動法人 そい・びーんず
理事長 山本 和広

3、 令和5年の第1回となる拡大理事会は、都合により6月21日(水)か28日(水)としたい。

4、 その他